



笑顔で“あいさつ”～あいさつでつながろう、地域のきずな～

南地区民生委員児童委員協議会では、自治会、老人会、ボランティア、学校と共に、あいさつ運動を実施しています。壱分小学校校区では「やまびこネットワーク」、南小学校、南第二小学校校区では「あいさつタウン・南」として、啓発活動を行っています。

あいさつは、家族、学校（職場）、地域の一員であることを、確認し合うことです。

あいさつ運動は、あいさつを通じて、家庭や学校（職場）や地域の絆を深め、住みやすい地域を創る活動です。この運動は地域の住民全員の参加が必要です。ぜひ、ご協力をお願いします。



「やまびこネットワーク」では毎月8日に、駅や通学路で啓発活動を行っています。



「あいさつタウン・南」では毎月第1火曜日に、駅や通学路で啓発活動を行っています。

**子どもたちは大きな声であいさつができるようになりました。
大人も子どもたちに負けないように、大きな声であいさつを交わしましょう。**

四者交流懇談会の実施

南地区民生委員児童委員協議会では、自治会、老人会、学校と一緒に、子どもの健全な育成や住みやすい地域創りを共同で行うために、四者交流懇談会を開催しています。



実施日 6月17日（土）13：00～15：30

場 所 南コミュニティセンターせせらぎ

内 容 講演

「地域のつながりを結んでいくことの大切さ」

校区別懇談会とその報告

「懇談会では活発な協議が行われます。」

子育て支援事業（夏休みに親子の思い出づくり！）

生駒市南地区民生委員児童委員協議会では、子育てを支援するために映画会を実施しています。夏休みに身近な「せせらぎ」で、親子の思い出づくりをして頂けると幸いです。ぜひ、お楽しみください。子どもたちが少し騒ぐ場合もありますが、広い心でお許しください。

ディズニー史上いまだかつてない優しすぎるロボットと少年ヒロの絆を描いた感動のアドベンチャー



キミがいてくれてよかった。

Disney

ベイマックス

14歳の天才児ヒロは、たった一人の肉親であった兄のタダシを亡くしてしまう。深い悲しみに沈む彼だったが、その前にタダシが開発した風船のように膨らむ柔らかくて白い体のロボット、ベイマックスが現れる。苦しんでいる人々を回復させるためのケアロボット・ベイマックスの優しさに触れて生気がよみがえってきたヒロは、タダシの死に不審なものを感じて真相を追い求めようと動き出す。

7月22日(土)

午前の部 10時～

午後の部 13時30分～

午前、午後2回開演

南コミュニティセンター

せせらぎホール

定員 300名

飲み物は各自でお願ひします。

【入場要領】

入場には入場整理券が必要です。次の要領で**先着順**に配布いたします。毎年多くの希望者があります。お早めに申し込みください。

- 日時 7月8日(土) 午後1時30分～4時まで
- 場所 南コミュニティセンター1F **せせらぎホール**
- 枚数 お一人様3人分まで
- 問合せ先 松嶋 千年 ☎090 5052 1033

- 定員に達し次第締め切ります。定員に達しない場合は同センター受付に預けておきます。